

筑後川水系河川整備計画

【大臣管理区間】

令和 4 年 9 月 変更

国土交通省 九州地方整備局

目 次

	頁
1. 筑後川の概要	1
1. 1 流域及び河川の概要	1
1. 2 治水の沿革	13
1. 3 利水の沿革	28
2. 筑後川の現状と課題	34
2. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項	34
2. 1. 1 洪水対策	34
(1)大臣管理区間の洪水対策	34
(2)大臣管理区間に流入する支川の状況	40
2. 1. 2 高潮対策	43
2. 1. 3 堤防の安全性	45
2. 1. 4 地震・津波対策	47
2. 1. 5 施設の能力を上回る洪水等への対策	48
2. 1. 6 気候変動への適応	49
2. 1. 7 河川管理施設の維持管理	50
(1)堤防	50
(2)護岸、根固工、水制工	50
(3)水閘門等(堰・樋門・樋管・水門・排水機場、陸閘、床固)	50
(4)ダム	51
2. 1. 8 河道の維持管理	52
2. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	54
2. 2. 1 利水をとりまく状況	54
2. 2. 2 渇水の発生状況	57
2. 3 河川環境の整備と保全に関する事項	58
2. 3. 1 自然環境	58
(1)自然環境	58
(2)水質	73
2. 3. 2 河川空間の利用	76
(1) 河川空間の利用	76
(2) 河川に流入、投棄されるゴミ等	82
2. 3. 3 河川の景観	85

3. 河川整備計画の目標に関する事項	87
3. 1 河川整備計画の基本理念	87
3. 2 計画対象区間及び計画対象期間	88
3. 2. 1 河川整備計画の対象区間	88
3. 2. 2 河川整備計画の対象期間	91
3. 3 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項	92
3. 3. 1 洪水対策	93
3. 3. 2 高潮対策	94
3. 3. 3 内水対策	96
3. 3. 4 地震・津波対策	96
3. 3. 5 施設の能力を上回る洪水等を想定した対策	96
3. 3. 6 気候変動への対策	97
3. 4 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	98
3. 5 河川環境の整備と保全に関する事項	99

4. 河川の整備の実施に関する事項	100
4. 1 河川の整備の実施に関する考え方	100
4. 1. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する考え方	100
4. 1. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する考え方	103
4. 1. 3 河川環境の整備と保全に関する考え方	104
4. 1. 4 河川整備の実施に関する総合的な考え方	104
4. 2 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設等の機能の概要	105
4. 2. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項	105
(1) 河道の流下能力向上	105
(2) 堤防の質的安全性確保	126
(3) 水衝部等の堤防の安全性確保	127
(4) 高潮による氾濫の防止	129
(5) 支川の排水能力向上	131
(6) 洪水流量の低減	131
(7) 地震・津波対策	133
(8) 施設能力を上回る洪水を想定した対策	133
4. 2. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	135
4. 2. 3 河川環境の整備と保全に関する事項	136
(1) 筑後川上流部の水環境向上	137
(2) 筑後川中流部の河川環境の保全と創出	138
(3) 筑後川下流部の汽水環境の保全と創出	139
(4) 河川の連続性の確保	140
(5) ダム貯水池及び周辺の環境整備	141
(6) 河川空間の利用促進	142
(7) 良好的な河川景観の保全と創出	147

4. 3 河川の維持の目的、種類及び施行の場所	149
4. 3. 1 洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止 又は軽減に関する事項	149
(1) 河川の維持管理	149
(2) 河川の状態把握	150
(3) 河川管理施設等の維持管理	151
(4) 橋門橋管、水門、排水機場等の操作管理	154
(5) ダムの操作管理	154
(6) 河道の維持管理	158
(7) 許可工作物の設置者等への指導・監督	159
(8) 河川環境の維持	160
(9) 地域連携	160
(10) 総合的な土砂管理に向けた取組	160
(11) 気候変動による影響のモニタリング	161
(12) 水防災意識社会再構築	161
(13) 防災情報の共有	161
(14) 地域における防災力の向上	168
(15) 地域及び関係機関とのリスクコミュニケーション	169
(16) 災害発生時の自治体への支援	170
(17) 歴史的な治水施設の保全	171
(18) 河川防災ステーション等の整備と活用	173
(19) 災害対策用機械の状況	173
(20) 緊急時の航路確保	174
4. 3. 2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	175
(1) 河川流量の管理、取水量等の把握	175
(2) 河川利用者との情報連絡体制の構築等	175
(3) 渇水時の対策	175
(4) 既設ダムの有効活用	176
4. 3. 3 河川環境の整備と保全に関する事項	177
(1) 動植物の生息・生育・繁殖環境の保全	177
(2) 水質の保全	179
(3) 河川空間の適切な利用	181
(4) 河川に流入、投棄されるゴミ等の対策	182

5. 筑後川における総合的な取り組み	183
5. 1 対話と協働による川づくり	185
5. 2 流域における連携体制の構築（100万人の川守りさんプロジェクト）	186
5. 3 川と人との係わりの復活	187
5. 4 かわまちづくりの推進	188
5. 5 河川情報の共有と情報館の活用	190
5. 6 筑後川の価値・魅力の再認識	191
5. 7 既設ダムを有効活用する取り組みを一層推進	192
5. 8 防災力向上及び河川環境の保全等に資する コミュニケーション形成への支援活動	192
5. 9 DX（デジタル・トランスフォーメーション）等の新たな取組の推進	193
5. 10 流域全体を視野に入れた取組	194
5. 11 筑後川流域の持続可能な社会の形成	195
5. 12 流域全体を視野に入れた総合的なマネジメント	196

附図

・ 計画諸元表	附図 1
・ 標準堤防構造図	附図 18
・ 洪水、高潮対策に関する施行の場所（位置図）	附図 26
・ 洪水、高潮対策に関する施行の場所（主要箇所の横断図）	附図 74